

ースタッフー

役 職	スタッフ名
総合内科・感染症内科部長 兼感染症センター長 兼院内感染対策室長兼産業医	倭 正也
膠原病内科部長 兼リウマチセンター長	入交 重雄
医 長	三島 伸介
医 長	木下 真孝
副医長 兼感染症センター副センター長	山田 豊
副医長	葛城 有希子
医 員	関 雅之

膠原病内科

ー概要ー

不明熱や関節痛を主訴に総合内科・感染症内科外来受診となる症例には膠原病疾患と診断される場合もしばしばあり、総合内科・感染症内科全スタッフが診療を行っている。特に週2回の膠原病内科専門外来では関節リウマチを中心とした幅広い膠原病疾患に対する診療を行っている。

関節リウマチにおける臨床症状の軽減、関節破壊の進展阻止、身体機能の改善の極めて高い有効性を示す生物学的製剤を積極的に使用し関節リウマチの治療にあたっている。また、関節エコー検査を行い、関節リウマチの診断や治療効果判定に役立てている。関節リウマチ以外の膠原病内科診療中の膠原病には以下の疾患がある。全身性エリテマトーデス、全身性強皮症、シェーグレン症候群、多発性筋炎・皮膚筋炎、ベーチェット病、リウマチ性多発筋痛症、再発性多発軟骨炎、混合性結合組織病、血管炎症候群、脊椎関節症、RS3PE、成人スティル病、強直性脊椎炎、悪性関節リウマチなど。

当院は、日本リウマチ学会教育施設、日本内科学会認定医制度教育病院、日本整形外科学会認定制度研修施設、日本リハビリテーション医学会研修施設である。

ー実績ー

2014年度 初診症例確定診断

病 名	件 数
関節リウマチ	40
シェーグレン症候群	12
リウマチ性多発筋痛症	21
全身性強皮症	13
ベーチェット病	5
全身性エリテマトーデス	7
レイノー病	5
強直性脊椎炎	4
成人スティル病	3
サルコイドーシス	3
偽痛風	4
痛風性関節炎	2
血管炎症候群	2
線維筋痛症	3
皮膚／多発性筋炎	2
後腹膜線維症	1
RS3PE	2
再発性多発軟骨炎	1
MCTD	1
筋膜炎脂肪織炎症候群	1